

超 音 波 診 断 装 置
(外科外来)

総 合 仕 様 書

平 成 31 年 2 月
社会福祉法人 恩賜財団
済生会江津総合病院

I. 調達物品品名及び構成内訳

超音波診断装置 日立製作所 ARIETTA60 1 式

(内訳)

1 外科用超音波診断装置	1 式
1 超音波診断装置本体	1 台
2 白黒プリンタ	1 台
3 アナログビデオ信号入出力ユニット	1 式
4 DICOM 転送機能	1 式
5 Real-time Tissue Elastography 機能	1 式
6 Elastography Strain Histogram 機能	1 式
7 披検者情報自動入力ソフト	1 式
8 バーコードリーダー	1 台
9 電子コンベックス探触子（腹部用）	1 本
10 上記用穿刺アダプタ	1 式
11 電子リニア探触子（表在用 高周波）	1 本
12 上記用穿刺アダプタ	1 式
13 電子リニア探触子（表在用 幅広）	1 本
14 電子コンベックス探触子（穿刺用 中割れ）	1 本

※想定は、日立製作所：超音波診断装置 1 式 ARIETTA60 とするが、同等もしくはそれ以上の機能を有するものを認める。

II. 設置場所

外科外来

III. 基本的要件

1. 納品は 31 年 3 月末日までに完了させること。
2. 本装置の支払いは 31 年 5 月末日に一括払いとすること。
3. 搬入、据付、調整を含み、即使用可能な状態とすること。
4. 接続費用、配送料、組立設置料、現装置の廃棄費用等は本体費用に含めること。
5. 本装置の使用者及び関係者に対して担当者より操作説明等についての説明・教育を行うこと。
6. 納品引き渡しは全ての機器が正常に作動し、即使用出来ることを確認し、取扱い説明書など必要と思われる書類を提出、当院スタッフへの取扱い説明を行った上で納品完了とすること。
7. アフター体制が万全であり、緊急連絡先等がわかるようにしておくこと。

8. 修理・問い合わせ等が発生した場合、迅速に対応できること。
9. メーカーが推奨する日常点検簿がある場合は添付すること。
10. 本仕様に関して疑義が生じた場合には双方協議の上解決すること。
11. 本件買入れの際に知りえた情報については、第三者に対して絶対に漏洩してはならない。

IV. 調達物品に備えるべき機能及び性能

(外科用超音波診断装置)

1 超音波診断装置本体について、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 走査方式は、電子コンベックス走査、電子リニア走査、電子セクタ走査に対応していること。
- 1-2 Bモード、Mモード、Dモード（PW、CW）、カラードプラモード、パワードプラモードに対応していること。
- 1-3 空間分解能が高く、微細血管においてブルーミングによるはみ出しを低減した血流表示が可能なモードを有すること。
- 1-4 画像調整に関するパラメーターを1プリセットあたり4パターン以上登録でき、タッチパネルで瞬時に切り替えできること。
- 1-5 操作パネルに10インチ以上のタッチパネルを搭載していること。
- 1-6 観察モニタは17型以上、解像度はSXGA以上であり、上下角度変更、左右旋回ができること。また、操作パネル一体での高さ調整、左右旋回も可能であること。
- 1-7 装置寸法は、幅50cm以下、奥行70cm以下であること。
- 1-8 本体ハードディスク容量は450GB以上であること。
- 1-9 アナログビデオ信号を出力できること。
- 1-10 ゼリーウォーマーを搭載していること。
- 1-11 バーコードリーダーを有し、被検者IDを読み取ることができること。
- 1-12 パルスドプラ時にカラー情報から自動で角度補正する機能を有すること。
- 1-13 ワンボタンでBモードのゲインを最適化でき、Dモードにおいても流速とベースラインの最適化もできること。
- 1-14 組織の硬さをリアルタイムに組織弾性画像として表示するElastography機能を有すること。また、安定した圧迫中の画像を自動的に選択する機能や、腫瘍と脂肪層に計測ROIを自動で設定する機能も有すること。
- 1-15 Elastography機能において、指定領域内の相対ひずみ値のヒストグラムを表示し、弾性像の特徴量を算出する機能を有すること。
- 1-16 過去の画像とスキャン中の画像を2画面並列表示が可能であること。
- 1-17 画像をDICOM形式で転送可能な機能を有し、既存画像サーバーと接続できること。

2 探触子について、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 電子コンベックス探触子（腹部用）の周波数帯域は1.0～5.0MHzの範囲以上で、視野角は70度以上であること。また、Elastography機能に対応していること。
- 2-2 電子リニア探触子（表在用 高周波）の周波数帯域は5.0～18.0MHzの範囲以上で、視野幅は38mm以上であること。また、Elastography機能に対応していること。
- 2-3 電子リニア探触子（表在用 幅広）の周波数帯域は5.0～13.0MHzの範囲以上で、視野幅は50mm以上であること。また、Elastography機能に対応していること。
- 2-4 電子コンベックス探触子（穿刺用）の周波数帯域は1.0～5.0MHzの範囲以上で、視野角は70度以上であること。プローブの画像視野内から穿刺が可能であること。

3 画像記録装置について、以下の要件を満たすこと。

- 3-1 白黒プリンタの感熱ヘッドは薄膜サーマルヘッドで、階調は256階調以上であること。